

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
454 観光誘客対策事業（観光キャンペーン・イベント開催等）

分野別目標	3 市民と地域がつくる元気なまち
政策	3 観光の振興
施策	2 観光客の誘致
基本方針	1 観光地としてのイメージの定着

事業種別	継続	主な事業事業	
事業期間	H21	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長（Tel）	観光課	西川 隆博（435-1234）	
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款項		商工費	
会計・予算区分	目		観光費	
	大事業		観光振興事業	
会計・予算区分	事項		観光誘客対策事業	

「3つの約束・4つの約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
	○			
4つの約束	・観光コンベンションビューローの設置 ・マリンスポーツ・体験型観光の推進 ・新しいネット観光案内所（インターネット環境の整備）			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業内容				
	①和歌山市観光協会に委託した観光誘客対策委託。 ②テレビ和歌山に委託した和歌山ラーメンタクシー事業。 ③海外での商談会に参加し、外国人観光客の受け入れ環境を整備する。				
実施内容	平成25年度 ○竹燈夜の開催 ○食祭の開催 ○市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○和歌山ラーメンタクシー事業	平成26年度 ○竹燈夜の開催 ○食祭の開催 ○市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○和歌山ラーメンタクシー事業	平成27年度 ○竹燈夜の開催 ○食祭の開催 ○市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○和歌山ラーメンタクシー事業 ○外国人観光客誘致対策事業	平成28年度 ○竹燈夜の開催 ○食祭の開催 ○市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○和歌山ラーメンタクシー事業 ○外国人観光客誘致対策事業	平成29年度 ○竹燈夜の開催 ○食祭の開催 ○市民茶会の開催 ○観光キャンペーン ○和歌山ラーメンタクシー事業 ○外国人観光客誘致対策事業

2 事業コスト

事業費等	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	51,922	40,610	50,646	46,280	97,339		97,339		97,339	
伸び率（%）	-	-	-2.5%		92.2%		0.0%		0.0%	
人件費	常勤職員 非常勤職員 小計	18,777 201 18,978	19,885 201 20,086	19,448 188 19,636	19,448 188 19,636		19,448 188 19,636		19,448 188 19,636	
国庫支出金					37,459		37,459		37,459	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源（税等）	51,922	40,610	50,646	46,250	59,880		59,880		59,880	
所要人数	常勤職員 非常勤職員	2.53 0.10	2.62 0.10	2.62 0.10	2.61 0.10		2.61 0.1		2.61 0.1	
主な予算内訳	観光誘客対策委託料 24,644千円 外国人観光客誘致対策事業委託料 25,796千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況					平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	年度目標値	実績値	年度別達成度	年度目標値	実績値					
観光キャンペーンによる県外広報活動						年度目標値 20	20	50	50	50
単位	件	50	92.0%	年度目標値 36	46					
雑誌等掲載				年度目標値 8	8	10	10	10	10	10
単位	件	10	70.0%	年度目標値 6	7					
年間宿泊者数				年度目標値 65	60.6	80	85	90		
単位	万人	80	94.0%	年度目標値 66	75.2					
年間観光客数				年度目標値 680	615	632	649	666		
単位	万人	700	88.3%	年度目標値 610	618					

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	<input type="radio"/>	増加している		横ばい
[妥当性]事業手段は妥当か	<input type="radio"/>	現行の手段でよい		一部見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	<input type="radio"/>	他の主体との協働も可能
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	<input type="radio"/>	中長期的に取り組む
[有効性]更に効果が期待できるか	<input type="radio"/>	できる		あまりできない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	<input type="radio"/>	おおむね達成(70~90%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	<input type="radio"/>	一定の貢献度がある
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	<input type="radio"/>	制約はあるが可能性はある
[効率性]受益者負担の見直し	<input type="radio"/>	適正		負担は求められない

5 今後の方針性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			
	現状維持		○	
	縮小			
	廃止			
	ゼロ	縮小	現状維持	拡大

コスト投入の方向性

担当課評価の根拠	国内外からより多くの観光誘客を図るため、1年を通じた四季折々の和歌山市の魅力をわかりやすく県外にPRしていくとともに、イベント等により誘客を図る。また、急増している外国人の誘致、消費拡大を促進する。
「見直し」「改善」案	効率的な誘客活動について研究していく。